

令和7年度前期選抜試験

国語

注意

- 1 合図があるまでこの問題用紙は開かないこと。
- 2 解答用紙に受験番号, 氏名を記入し, 受験番号はマークもすること。
- 3 答えはすべて解答用紙にマークすること。
- 4 問いにあてはまる答えを^{せんたくし}選択肢より選び, 該当する記号にマークすること。

例 問1にエ, 問2にウ, 問3にアと答えたいとき

問1	<input type="radio"/> ア	<input type="radio"/> イ	<input type="radio"/> ウ	<input checked="" type="radio"/> エ
問2	<input type="radio"/> ア	<input type="radio"/> イ	<input checked="" type="radio"/> ウ	<input type="radio"/> エ
問3	<input checked="" type="radio"/> ア	<input type="radio"/> イ	<input type="radio"/> ウ	<input type="radio"/> エ

横芝敬愛高等学校

【1】 次の問いに答えなさい。

問1 傍線部の慣用句の使い方が正しいものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア ゲームにうつつを抜かして、まったく勉強しなかったので成績が下がった。
- イ 今大会を通して、彼のエラーがチームの足を棒にしたのは間違いない。
- ウ 似たような事件が多発するのは、陰で糸目を付けない者がいるに違いない。
- エ 学園祭の準備が遅れたことで、私たちだけ責められるのは隅に置けない。

問2 次の四字熟語の（ ）に入る漢数字が一番大きいものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア （ ）里霧中
- イ （ ）方美人
- ウ （ ）鬼夜行
- エ （ ）網打尽

問3 傍線部の動詞と同じ活用形のもを次の中から一つ選び、マークしなさい。

「駅から十五分歩いたところにある図書館へ行く」

- ア 注文した品物が予定どおり届かないので心配した。
- イ 長い時間歩き続けて疲れたので少し休んだ。
- ウ 監督の指示通り練習をすれば試合に勝てる。
- エ 健康のために一つ前のバス停で降りようと思う。

問4 『源氏物語』の作者を次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア 小野小町
- イ 和泉式部
- ウ 清少納言
- エ 紫式部

問5 次の説明に当てはまる言葉として最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

「人の話をまじめに受け取らず、冗談のようにしてしまう」

- ア 茶化す
- イ オウム返し
- ウ 額面通り
- エ 一杯食わす

【2】傍線部を漢字に直したとき、最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

問6 部屋の中に無造サに置かれているトロフィー

- ア 差
- イ 作
- ウ 査
- エ 左

問7 独特の風ミがあるお菓子を食べる。

- ア 魅
- イ 美
- ウ 実
- エ 味

問8 東京から松本を経ユして名古屋へ向かう。

- ア 遊
- イ 輸
- ウ 湯
- エ 由

問9 一期一エは茶道の心構えを表した言葉である。

- ア 笑
- イ 会
- ウ 恵
- エ 得

問10 大切なお客様を手アツくもてなす。

- ア 暑
- イ 熱
- ウ 厚
- エ 圧

【3】 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

たくさんのものを用意しておく「多様性」。これが自然界に生きる生物の戦略である。

私たち人間も多様性は重要だと知っている。個性が大事だとも思う。

ところが、問題がある。

人間の脳には限界がある。そのため、人間の脳は、自然界に起こる複雑なものを、できるだけ単純化することで理解する仕組みを発達させてきた。

そのため、人間の脳は、本当は複雑なものが苦手なのである。

そんな人間の脳が大好きなことの 하나가、線を引いて区別することである。

②、虹は紫色から赤色までのグラデーションである。しかし、それでは気持ちが悪いから、途中で線を引いて区別をして、虹は七色と決めている。そうすれば、虹を認識しやすいし、絵で描くときも描きやすくなる。線を引いて区別することで扱いやすくなるのだ。

何の境目がない大地にも、自分の土地とそうでない土地に境界を作る。市町村の境を作り、都道府県の境を作り、国と国の境も作る。「地球出身の地球人です」というより、「私は日本人で、あなたはアメリカ人」だとか「私は東京に住んでいて、大阪を旅行してきました」と言うほうがわかりやすい。こうして区別することで、人間にとってはわかりやすくなり、扱いやすくなるのだ。「ア」

人間はサルから進化したとされているが、③。サルと人間の境目はないのだ。すべての生命はルカと呼ばれる最初の生命体を共通祖先に持つという。そうだとすると、すべての生物に境目はない。動物と植物との間にも、何の境目もないことになる。

本当は何の境目もないのだ。

しかし、「動物と植物は同じです」では人間の脳は納得できない。「生き物園に行つて、生き物を見て、帰ってから生き物に水をやって、生き物を食べました」では不都合だから、「動物園^④に行つてキリンを見て帰ってから、植物に水をやって、魚を食べました」と生き物を区別する。線を引いて区別することで、人間の脳にとっては、格段に理解しやすくなり、格段に扱いやすくなるのだ。

他にも、人間の脳が好きなことがある。「イ」

それは比べることだ。

たとえば動物だって、比べることはある。

サルであれば、二つの果物を比べて大きい方を食べることもあるだろうし、二つの枝を比べて、より近い方に跳び移るといふこともあるだろう。

しかし、果物は二つを並べてみなければ比べにくいし、枝までの距離は、枝の数が多くなると、どれが近いかわからない。

そこで人間は、よりよく比べるために、すごいものを発明した。それが「ものさし」と「数字」である。

基準となるものさしがあれば、遠く離れた果物でも比較することができる。さらには、数字で表わせば、さまざまな果物の大きさを比べることができる。

この「ものさし」と「数字」は、とても便利である。「ものさし」と「数字」の発明によって、人間の脳は、自然界のあらゆるものを理解することが可能になり、文明や文化を発達させることができるようになった。

もう人間にとって、「ものさし」と「数字」は、手放すことのできないものだ。

これさえあれば、何でも理解することができる。「ウ」

少なくとも、「ものさし」と「数字」さえあれば、人間はわかった気になることができるのである。

私たち人間の世界は、線を引き区別をし、ものさしと数字で比べることで作られた。

こうして、私たちは発達してきたのだ。

一方、自然界の生物はばらつきががる。均一にそろってしまつてしまうと、全滅してしまう恐れがあるからだ。答えのないものには、たくさんの選択肢を用意しておきたい。それが、生物の戦略である。だから、生物は努めてそろわない。

ロボットのように、同じものばかりが作られるということはない。

野菜は植物だから、大きいダイコンや小さいダイコンができる。太いダイコンも細いダイコンもある。長いダイコンも短いダイコンもある。

しかし、人間の世界ではそれでは不便である。

^⑤だから人間は、ダイコンの大きさをそろえようとする。

そして、同じ大きさのダイコンを作り、同じ大きさのダイコンを箱詰めして、同じ値段をつけて野菜売り場に並べるのである。

生物は多様性を求めてばらつきががるのに、人間は均一を求めてそろえたがるのだ。

もっとも、野菜は人間が守ってくれるから全滅するようなことは起きにくい。

野菜にとっては、人間が求めるものが「答え」である。

そのため、人間の品種改良や栽培技術にしたがって、均一にそろうような性質を発達させている。

野菜たちは、それでいい。

しかし、他にも人間の作りだした世界の枠組みに合わせて暮らしている生物がいる。

その一種が人間である。

人間も生物だから、ばらつきががる。そして、個性もある。

しかし、人間の脳はそろえたがる。「エ」

多様性が大事だ、個性が大切だとわかっているつもりでも、本当は個性なんかない方が理解しやすいと脳は感じている。だから、人間の個性はやっぱりいいのだ。

稲垣栄洋『ナマケモノはなぜ怠けるのか』より一部省略

問11 傍線部①「生物の戦略」とはどのようなものか。最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア 人間にとって個性が何よりも大事であることを理解していること
- イ あらゆる事態に対応するためたくさんのものを用意しておくこと
- ウ 人間の脳に限界があることを自覚し苦手な複雑さを克服すること
- エ 自然界に起こる複雑なものを単純化する仕組みを発達させること

問12 ②に入るのに最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア たとえば
- イ ところが
- ウ だから
- エ また

問13 ③に入るのに最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア 人間のお母さんから、突然サルの赤ちゃんが生まれてきたかもしれない
- イ サルのお母さんからは、サル以外の赤ちゃんが生まれてくるわけではない
- ウ サルのお母さんから、いきなり人間の赤ちゃんが生まれたわけではない
- エ 人間のお母さんから生まれてきたのなら、それは人間だといえるはずだ

問14 傍線部④「動物園」と熟語の成り立ちが異なるものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア 異文化
- イ 日本語
- ウ 支配下
- エ 科学者

問15 傍線部⑤「だから人間は、ダイコンの大きさをそろえようとする。」の文章の種類として最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア 複文
- イ 重文
- ウ 単文
- エ 長文

問16 傍線部⑥「人間の作りだした世界の枠組みに合わせ」とはどのようなことか。最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア 同じ価値のものに同じ値段が付くよう心掛けわかりやすくすること
- イ 大きなダイコンや小さなダイコンがある現実の社会に対応すること
- ウ 多様性を求めてばらつきたがる傾向をあえて直視せずに避けること
- エ 人間の都合に合わせて均一にそろえる性質を発達させていくこと

問17 次の一文を入れる箇所として、最も適当なところを本文中の「ア」～「エ」の中から一つ選び、マークしなさい。

「区別すること」は、人間の脳が理解するために人間が作り出した仕組みである。

問18 筆者の主張と合致しないものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

- ア 人間もあくまで生物の一種であるため、多様性を求めてばらつきたがり個性をもつ。
- イ 本当は何の境目もない世界に、線を引いて区別することで物事は理解しやすくなる。
- ウ 「ものさし」と「数字」により文明や文化は発達させることができるようになった。
- エ 人間の脳は複雑なものを苦手としているために、個性や多様性はない方が望ましい。

【4】 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

オープン前日にお店を訪ねると、商品とともにわたしのデザインしたポップが棚にならび、リーフレットもひとつの棚に整理されていた。お店の雰囲気とうまく溶けこんでいてほっとする。

「僕はけっこういいと思うよ」

たまたま浜崎さんの息子さんもお店にいて、商品の棚を見ながらそう言った。

「ポップ、っていうの？ この紙と店の雰囲気も合ってるさ。商品だけだったらふつーの店だけど、この紙があるからなんかおしゃれに見える、っていうか」

息子さんが①口調でそう言うと、浜崎さんが、生意気なこと言っつて、とちょっと笑いながら叱った。

「でも、おしゃれって言われるとうれしいですよ」

「そうだよ、僕は褒めてるの。だって、この紙なかったら使い方がわからないものけっこうあるし、この紙が店の雰囲気盛りあげてると思う」

「ほんと？」

「うん。字もきれいだしさ。お母さんの字じゃ、②こうはいかないじゃない？ お姉さん、③プロだよ。こういうのがちゃんとしていると、しっかりした店、って感じするよ」

「もう、あんたは……。そろそろ塾行く時間じゃないの？」

④ 浜崎さんが困ったように言った。

「この店の品物、使ってみるといいんだけど、いまひとつ地味だからなあ。こういうのがあると、お客さんも、おっ、って思うじゃん。大事だよ。やっぱり」

⑤ 「そんなことはお母さんもわかってる、って。だから豊田さんに頼んだんだし。いいから早く塾に行きなさい」

「はい」

息子さんは生返事をしながら塾用のリュックを背負った。

「ああ、外、暑いなだよなあ。じゃあ、行ってきまーす」

ぼやきながら外に出ていった。

「しっかりしてますね」

わたしが言うと、浜崎さんは困ったように笑う。

「ああいうしゃべり方、どこで覚えてくるんでしょねえ。ほんとすみません、偉そうに」

「いえ、褒めてもらってうれしかったですよ、ほんとに」

⑦ 本心だった。お世辞じゃない、と思ったし、わたしが意図したことが伝わっているのがわかって、うれしかった。

⑧ 子どものころから得意と言えるのは書道くらい。それも展覧会では佳作止まり。自己表現と言われるものは可もなく不可もなく。独創性と

か創造性とかいうものとは無縁だと思っていた。

ポップは作品じゃない。だが、なにかをアピールすることはできる。単に商品の説明だけではなく、店の雰囲気を作ることもできる。もしかしたら、わたしはそういう仕事に向いているのかもしれない、と思った。

ほしおさなえ『言葉の園のお菓子番』

問19

① に入る語句として最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

ア 年寄りじみた

イ 子どもっぽい

ウ 大人びた

エ つたない

問20

傍線部②「こうはいかない」とはどういうことか。最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

ア 浜崎さんが作ろうとするふつーの店の雰囲気合わない

イ 字はきれいで読みやすいけど商品の使い方が伝わらない

ウ 店にうまく溶け込んで雰囲気盛り上げることはできない

エ 商品の売り上げを伸ばすために役に立つことはできない

- 問21 傍線部③「プロ」を省略せずに表現した語句として最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。
- ア プロバイダー イ プログラマー ウ プロテスタント エ プロフェッショナル

- 問22 傍線部④「浜崎さんが困ったように言った」理由として最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。
- ア 初対面の豊田さんの前で自分の字がきたないことをバカにされているから
イ 豊田さんのポップを評価する息子のことを失礼ではないかと心配したから
ウ 勉強したくない息子がいるいろいろな理由をつけて塾に行こうとしないから
エ 豊田さんのプロ意識を知る母親としては息子の言葉が許せなかったから

- 問23 傍線部⑤「そんなこと」とはどういうことか。最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。
- ア ポップが必要だということ イ 地味な店だということ
ウ いい商品を売っていること エ 塾の時間に間に合うこと

- 問24 傍線部⑥「生返事」とはどのような「返事」か。最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。
- ア 反省の気持ちがある返事 イ 心をこめてはっきり答える返事
ウ 気の乗らない、いかげんな返事 エ ひねくれた心のない純粹な返事

- 問25 傍線部⑦「わたしが意図したこと」の説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。
- ア お客さんが時間がたつのを忘れるほど面白い物に夢中になると同時に、何度も店に来たくなるということ
イ ポップを通して商品を作った人の工夫や、店主である浜崎さんの想いをお客さんに伝えたいということ
ウ 商品と一緒に棚に並んだポップがおしゃれに見えて、お客さんの購買意欲をかき立てるのに役立つこと
エ 他の人が作ったポップよりも、自分のポップのほうが優れているということ

- 問26 傍線部⑧「可もなく不可もなく」の意味として最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。
- ア 自分から賛成することも反対することもしない イ できることもあれば、できないこともある
ウ 特に良いわけでもなく、悪いわけでもない エ 自分らしいわけでもなく人のまねでもない

【5】 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

昔、物の怪^{※1}煩^{わづら}ひし所に、物の怪^{※2}渡しし程に、物の怪^{※3}、物つきに憑^つきていふやう、「おのれは祟^{たた}りの物の怪にても侍^{はべ}らず。
① うかれてまかり通りつる狐なり。塚屋^{※4}に子どもなど侍るが、物を^②ほしがりつれば、かやうの所には食^{※5}ひ物散^{※5}ろぼふ
ものぞかして、まうで来つるなり。しとぎばら食^{※6}べてまかりなん」といへば、しとぎをせさせて一折^{※7}敷^{しき}取^とらせられたれば、
少し食^{※8}ひて、「あなうまや、うまや」といふ。「この女の、しとぎほしかりければ、そら物づきてかくいふ」と憎^{※9}みあへり。
「紙^{たまは}賜^{たまは}りてこれ包^{※8}みてまかりて、専^{たうめ}女^{たうめ}や子どもなどに^④ん」といひければ、紙^④を二枚引^{※9}きちがへて包^{※9}みたれば、
大きやかなるを腰に挟^{※9}みたれば、胸にさしあがりてあり。かくて、「追^{※9}ひ給へ。まかりなん」と験^{げんじや}者^{じや}にいへば、「追^{※9}へ追^{※9}へ」
といへば、立^⑥ち上がりて倒^⑥れ伏^⑥しぬ。しばしばかりありて、やがて起^⑥きあがりたるに、懐^⑥なる物^⑥さらになし。失^⑥せにけ
る^⑦ 不思議なれ。

※1 物の怪煩ひし所 …… 物の怪(人にとりついてたたりをする生霊や死霊)にとりつかれて苦しんでいる所

※2 物の怪渡し …… 物の怪を調伏するために、祈祷によって一時的に「物つき」にのり移らせる。

※3 物つき …… 憑り代。物の怪を一時的にのり移らせる霊媒となる巫女や子供 …… 墓守のすむ小屋

※4 散ろぼふ …… あちこちに散らばって落ちている。 …… ⑥しとぎばら …… しとぎ餅とも言う。「しとぎ」とは神前にそなえる餅のこと

※5 一折敷取らせられたれば …… しとぎ餅を折敷(食器などをのせる四角いお盆)いっばいに盛ってあげたところ

※6 専女 …… 老女。ここでは年老いた狐のこと …… ⑨験者 …… 修験者。加持祈祷をして、病気を治したり物の怪を退散させたりする修験道の行者

問27 傍線部①「うかれてまかり通りつる狐なり」の現代語訳として、最も適当なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

ア うらみに思^{のろ}って呪^{のろ}おうと出て来た狐である

イ 恐ろしいな気配に引き寄せられた狐である

エ さまよい歩いていて通りすがった狐である

問28 傍線部②「ほしがり」の品詞は何か、最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

ア 動詞

イ 形容動詞

ウ 名詞

エ 感動詞

問29 傍線部③「憎みあへり」について、なぜ人々は憎く思うのか、理由として最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

ア 狐の物の怪が、ただしとぎ餅を食べたいだけのこと

イ 憑り代の女が、しとき餅を食べたいがために狐の物の怪に憑かれていふりをしているから

ウ 狐の物の怪が、自分のとりついた女をたくみに操ってしとき餅を大量に作らせた周囲の人々は疑っているから

エ 憑り代の女が、自分にとり憑いた狐を調伏することもできず、言いなりであることに人々は腹を立てているから

問30 空欄④に入る最も適切な言葉を次の中から一つ選び、マークしなさい。

ア 食はせ

イ 笑はせ

ウ 言はせ

エ 切らせ

問31 空欄⑤「立ち上がり」の動作の主体として最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

ア 験者

イ 物つき

ウ 専女

エ 子ども

問32 傍線部⑥「懐なる物さらになし」の説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、マークしなさい。

ア 懐に入っていた加持祈禱の道具が、いつの間になくなっていったということ

イ 懐に隠していたはずの狐が、けむりのように消えてしまったということ

ウ 懐に抱えていた子どもの姿が、まったく見えなくなってしまったということ

エ 懐に入れていたはずのしとき餅が、すっかり全部なくなっていったということ

問33 空欄⑦に入る最も適切な言葉を次の中から一つ選び、マークしなさい。

ア や

イ ぞ

ウ なむ

エ こそ

※ 問題はこれで終わりです。

